

説明医師
説明看護師(外来)
看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	入院8日目 (退院日)
目標	○心身ともに安定した状態で治療が受けられる	○副作用の出現がない ○心身ともに安定した状態で治療が受けられる						○副作用の出現がない
検査	身長・体重測定 採血	朝9時～夜の9時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します	朝10時～翌朝10時までの尿量を測定します 採血をします	
食事	可能な限り水を飲んでください。飲んだ量は看護師に報告してください(目標1日1L以上)							
処置・観察	朝食は自宅で							
	リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	9時頃に点滴(又はポート)の針をさします 点滴を入れる個所の観察をします						点滴が終了したら針を抜きます
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります							
点滴・内服	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	9時頃から点滴が始まります 約5日間かかります 1) 点滴を1本 2) 点滴を1本(側管制吐剤2本) 3) シスプラチン 4) 点滴を1本 5) フルオロウラシル2本(側管点滴2本)	デカドロン8-16錠を朝食後に内服 24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	デカドロン8-16錠を朝食後に内服 24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	デカドロン8-16錠を朝食後に内服 24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	24時間持続的に点滴をします 1) フルオロウラシル4本	持続点滴を終了します 1) フルオロウラシル2本 約12時間	
行動	運動制限はありません シャワー可能です							
説明	医師より(外来または入院時) ・化学療法について ・治療計画について 看護師より ・入院生活について 薬剤師より ・持参薬確認 ・内服・点滴について						医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について 看護師より ・退院後の療養生活について(退院療養計画をお渡しします)	

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください
* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。